

### テロ対策「彩の国」ネットワーク分科会の開催 ～ 公共交通機関・輸送事業者によるテロ対策 ～

#### 開催目的

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の県内開催を見据え、官民一体となったテロ対策を推進中ですが、本年は伊勢志摩サミット等が開催されることから、テロ対策に万全を期すため、2月17日、埼玉県県民健康センター会議室にて、公共交通機関及び輸送事業者を対象とした2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会テロ対策「彩の国」ネットワーク分科会を開催しました。



サミット会場となる「賢島」

#### 参加事業者

【参加（参画）事業者 19事業者34人】

東日本旅客鉄道（株）大宮支社、西武鉄道（株）、東武鉄道（株）、埼玉高速鉄道（株）、秩父鉄道（株）、東京地下鉄（株）、埼玉新都市交通（株）、首都圏新都市鉄道（株）、（一社）埼玉県バス協会、（一社）埼玉県乗用自動車協会、埼玉県レンタカー協会、（一社）埼玉県トラック協会、首都高速道路（株）、東日本高速道路（株）関東支社、東武バスウエスト（株）、西武バス（株）、国際興業（株）、朝日自動車（株）、東武バスセントラル（株）

バス事業者各社については、バス協会に加盟する事業者様にご参加いただきました。

#### 開催状況



警備部参事官挨拶

警備課長挨拶



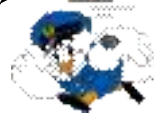
伊勢志摩サミット等の警備情勢、ソフトターゲットにおけるテロ対策



サイバー攻撃の脅威、標的型メール攻撃の説明



「日本におけるテロの脅威と対策」  
～ 公共交通機関・輸送事業者によるテロ対策～  
東京海上日動リスクコンサルティング(株)山内利典 氏



#### 参加事業者様からの反響

警察及び同業種間で顔の見える関係を築く場になり、今後の相談がしやすくなった。

テロ対策に関しては、様々な切り口で対策を行う必要性があり、分科会で説明のあった事項を参考に社内の対策マニュアル等の見直しを行っていきたい。